Adobe Creative Cloud のセキュリティに関する IT 向け FAQ

セキュリティ、プライバシー、コンプライアンスに関するポリシーは、Creative Cloud について寄せられる質問の中でも最も一般的なトピックです。Creative Cloud を使用している企業は、データの安全性とデータへの確実なアクセスについて懸念しています。このドキュメントでは、Creative Cloud を検討している IT 部門のセキュリティ担当からよく寄せられる質問と、その回答を紹介します。

1 Creative Cloud はどこでホストされていますか?

Creative Cloud は、Amazon Elastic Compute Cloud（Amazon EC2）、Amazon Simple Storage Service（Amazon S3）など、米国、欧州、アジア太平洋地域の Amazon Web Services（AWS）でホストされています。 AWS は、世界各国の多数の企業で使用されているソフトウェアサービス用の信頼できるプラットフォームです。 業界で認められている認定および監査も受けており（aws.amazon.com/jp/security/）、セキュリティのベストプラクティスに従ってサービスを提供します。 つまり、Creative Cloud メンバーは、保管アセットについて継続的にセキュリティプラクティスに取り組む Amazon から様々なメリットを得ることができます。

2 顧客データはどこに格納されますか?

お客様のデータは Amazon S3 に格納されますが、個々のデータおよびサーバーを配置する物理的リージョンはアドビが指定します。 Amazon S3 データオブジェクトのデータレプリケーションは、データが格納されているリージョンのクラスター内で実行され、他のリージョンのデータセンタークラスターにはレプリケートされません。 アドビは Creative Cloud を、米国、欧州、アジア太平洋地域の 3 つのリージョンで提供しています。

例：デフォルトでは、欧州の Creative Cloud のお客様からのデータはすべて欧州の AWS データセンターに格納され、欧州外のデータセンターに転送されることはありません。

3 Creative Cloud データセンターを統制しているのはどの会社ですか?

Creative Cloud のうち AWS に展開される部分については、Amazon が物理コンポーネントを統制します。AWS がどのような統制を実施してどのように効率的に運営しているのかをお客様にご理解いただくために、AWS では Service Organization Controls 1（SOC 1）、Type 2 レポート（aws.amazon.com/jp/security/）を発行して、Amazon EC2、Amazon S3、Virtual Private Cloud（VPC）について定義されている統制、および物理セキュリティと環境に関する詳細な統制について公表しています。 これらの統制は、ほとんどのお客様のニーズに対応できるように高いレベルで定義されています。

4 Amazon は、顧客による AWS データセンターの訪問を許可していますか?

いいえ。AWS データセンターでは複数のお客様のデータをホストしています。第三者による物理的なアクセスから大勢のお客様を保護するために、お客様によるデータセンターの訪問は許可されていません。 お客様のこのようなニーズに応えるために、適切な資格を有する独立した監査機関が、SOC 1、Type 2 レポートの一環として、統制の有無と運用について検証しています。 この広く認められている検証によって、お客様は第三者独自の観点から見た所定の統制の有効性を確認できます。 アドビは AWS と機密保持契約を締結しており、SOC 1 Type 2 レポート（aws.amazon.com/jp/security/）のコピーを入手できます。 データセンターの物理セキュリティに関する独立した調査は、AWS ISO 27001 監査、PCI 評価、ITAR 監査プロセスにも含まれています。

5 第三者による AWS データセンターへのアクセスは許可されていますか?

AWS では、内部の従業員に対してもデータセンターへのアクセスを厳しく制限しています。 該当する AWS データセンターのマネージャーが AWS のアクセスポリシーに従って明示的に許可した場合を除き、第三者が AWS データセンターにアクセスすることはできません。 物理的アクセス、データセンターへのアクセス許可、その他の具体的な統制については、SOC 1、Type 2 レポート（aws.amazon.com/jp/security/）を参照してください。

6 パッチはどこから提供されますか?

AWS で稼働する弊社のゲストオペレーティングシステム（OS）、ソフトウェア、アプリケーションについては、アドビがパッチを適用します。 ハイパーバイザーやネットワーキングサービスなど、AWS サービスの提供をサポートするシステムについては、AWS がパッチを適用します。 このパッチ適用は、AWS のポリシー、ISO 27001、NIST、PCI の要件に従って、必要に応じて実施されます。

7 許可されたアクションについては監視および統制されますか？
所定の統制によってシステムおよびデータへのアクセスが制限されるか、データが制限されて監視されます。さらに、お客様のデータおよびサーバーインスタンスは、デフォルトで、他のお客様から論理的に隔離されます。 許可されたユーザーの AWS インフラストラクチャでのアクセスコントロールについては、独立した監査機関が AWS SOC 1、ISO 27001、PCI、ITAR、FISMA 監査時に審査しています。

8 クラウドのプロバイダーは、顧客データおよびアプリケーションへの内部者による不適切なアクセスが発生しないように対策を講じていますか？
AWS は、SOC 1、Type 2 レポート（aws.amazon.com/jp/security/）で具体的な SOC 1 統制について取り上げています。 さらにアドビでは、内部者によるアクセスの統制および監視方法について、定期的なリスク評価を実施しています。

9 Creative Cloud ではどのように顧客データを隔離するのですか？
アドビがお客様に代わって保管するデータはすべて、強力なテナント隔離セキュリティおよび統制機能で保護されます。 Creative Cloud のストレージでは、高度なデータアクセス統制を提供する Amazon S3 を使用しています。

10 顧客の分離は安全に実施されていますか？
AWS の環境は仮想化されたマルチテナント環境です。 AWS では、PCI 統制をはじめ、お客様を他のお客様から隔離するように設計された各種セキュリティ管理プロセスを実施しています。 AWS システムは、仮想化ソフトウェアによるフィルター処理によって、お客様が自らに割り当てられていない物理ホストや物理インスタンスにはアクセスできないように設計されています。 このアーキテクチャは、独立した PCI Qualified Security Assessor（QSA）による検証を受け、PCI DSS 2.0（aws.amazon.com/security/pci-dss-level-1-compliance-faqs/）のすべての要件に準拠しているという結果が出ています。

11 AWS はハイパーバイザーの既知の脆弱性に対処していますか？
現在、Amazon EC2 は、高度にカスタマイズされたバージョンの Xen ハイパーバイザーを利用しています。AWS の Xen ハイパーバイザーのセキュリティは、評価および監査の一環として、独立した監査機関が定期的に査定しています。 Xen ハイパーバイザーおよびインスタンスの隔離について詳しくは、AWS セキュリティホワイトペーパー（media.amazonwebservices.com/pdf/AWS_Security_Whitepaper.pdf）を参照してください。

12 提供されているサービスは暗号化をサポートしていますか？
Creative Cloud では SSL 通信によってデータを暗号化します。

13 クラウドのプロバイダーは顧客データに対しどのような権利を保有しますか？
Creative Cloud のお客様のデータについては、お客様自身が所有権を保持し、統制します。 詳しくは、アドビの利用条件（www.adobe.com/go/gffooter_terms_of_use_jp）およびプライバシーポリシー（www.adobe.com/jp/privacy/policy.html）を参照してください。

14 AWS では物理統制と環境統制について公開していますか？
はい。 物理統制と環境統制については、SOC 1、Type 2 レポート（aws.amazon.com/jp/security/）に具体的に記載されています。. さらに AWS は、ベストプラクティスの物理統制および環境統制が要求される ISO 27001 および FISMA の認定にも対応しています。

15 PC やモバイルデバイスなどのクライアントから Creative Cloud へのアクセスを顧客が保護および管理できますか？
はい。 Creative Cloud では、お客様が各自の要件に応じて、クライアントおよびモバイルアクセスを管理できます。

16 AWS では、顧客による仮想サーバーの保護を許可していますか？
はい。 アドビは、SANS Top 20 Controls for Internet Security、Consensus Audit Guidelines、NIST ガイドライン、インターネット標準などの業界のベストプラクティスに基づいて、AWS に独自のセキュリティアーキテクチャを実装しています。

17 AWS に Identity and Access Management（IAM）機能はありますか？
AWS では一連の Identity and Access Management サービスを提供しています。アドビは、ユーザー ID の管理、セキュリティ認証情報の割り当て、ユーザーのグループ化による整理、およびユーザーのアクセス権の管理を一元的に行うことができます。

18 メンテナンスのために Creative Cloud のシステムが停止することはありますか?
Creative Cloud は、実質的にダウンタイムが発生しないように実装されています。 A/B 環境など、外部からダウンタイムを認識できないライブカットオーバーを可能にするメカニズムを使用しているため、新規展開中もサービスにアクセスすることができます。

19 AWS では、Distributed Denial Of Service (DDoS) 攻撃に対してどのような保護対策を講じていますか?
AWS ネットワークは、従来のネットワークセキュリティの問題に対する強力な保護機能を備えています。 DDoS 攻撃の説明を含め、このトピックについて詳しくは、AWS セキュリティホワイトペーパー (media.amazonwebservices.com/pdf/AWS_Security_Whitepaper.pdf) を参照してください。

20 Creative Cloud のビジネス継続性プランはありますか?
AWS では、ビジネス継続性プログラム (media.amazonwebservices.com/AWS_Disaster_Recovery.pdf) を用意しています。また、Creative Cloud は複数のリージョンの複数の利用可能ゾーンまたはデータセンターでの運用に対応するように設計されています。 アドビは、データ冗長化レプリケーションおよび複数のリージョン/利用可能ゾーンの展開アーキテクチャを利用できるように、Creative Cloud を設計、構築、実装しています。

21 AWS はデータの耐久性について規定していますか?
Creative Cloud では、耐久性の高いストレージインフラストラクチャである Amazon S3 にデータを保存します。 オブジェクトは、Amazon S3 のリージョン内で、複数の施設にわたり、複数のデバイス上で冗長的に保管されます。 いったんデータが格納されると、Amazon S3 は冗長性が失われた場合にすばやく検出して修復することでオブジェクトの耐久性を維持します。 また、Amazon S3 はチェックサムを用いて格納されているデータの完全性を定期的に検証します。 破損が検出されると、冗長データを使用して修復します。

22 アドビでは連邦情報セキュリティマネジメント法 (FISMA) のコンプライアンス認定を取得する予定がありますか?
アドビが Creative Cloud について連邦情報セキュリティマネジメント法 (FISMA) のコンプライアンス認定を取得する予定は当面ありません。

23 Creative Cloud は HIPAA に準拠していますか?
Creative Cloud は医療記録の処理を目的としていないため、Health Insurance Portability and Accountability Act of 1996 (HIPAA) への準拠について認定を受ける予定はありません。

参照

AWS セキュリティ対策の概要ホワイトペーパー、2013 年 3 月
(media.amazonwebservices.com/pdf/AWS_Security_Whitepaper.pdf)

AWS リスクとコンプライアンスのホワイトペーパー、2013 年 1 月
(media.amazonwebservices.com/AWS_Risk_and_Compliance_Whitepaper.pdf)

Adobe
アドビ システムズ 株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー
www.adobe.com/jp
Adobe Systems Incorporated
www.adobe.com